



2020年5月28日

各位

上場会社名 日本ピグメント株式会社
代表者名 取締役社長 加藤 龍巳
(コード番号 4119 東証第2部)
問合せ先責任者 取締役総務部担当 今井 信一
(TEL 03-6362-8801)

通期連結業績予想値及び通期個別業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2019年11月14日に公表しました通期連結業績予想値及び通期個別業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想値と実績値の差異

2020年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,000	520	570	300	191.08
実績値 (B)	38,406	461	432	184	117.69
増減額 (B-A)	△4,593	△58	△137	△115	—
増減率 (%)	△10.7	△11.2	△24.2	△38.4	—
(ご参考) 前期通期実績 (2019年3月期)	45,916	946	884	554	353.06

2020年3月期通期個別業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,500	320	200	127.39
実績値 (B)	25,215	223	106	68.13
増減額 (B-A)	△284	△96	△93	—
増減率 (%)	△1.1	△30.1	△46.5	—
(ご参考) 前期通期実績 (2019年3月期)	27,635	562	393	250.87

差異の理由

当期の業績につきましては、国内での販売は当社主要事業である樹脂コンパウンド部門が、米中貿易摩擦による中国経済減速の影響が長期化し、当社取引先である樹脂メーカー等の販売不振に伴う在庫調整から受注が伸び悩み、年明け以降も本格的な回復には至りませんでした。東南アジアでも世界経済の伸び悩みから全般的に販売数量が減少し、また一部地域での国際会計基準(IFRS15)の適用により受託加工品の売上高が純額での表示となったことから、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきまして業績予想を下回ることとなりました。

以上